

市民の願いにこころ寄せて議員活動に全力

日本共産党 京都市議員

2017年 6月4日(日)

議員活動報告 NO. 271号

○西村事務所 右京区梅津高畝町 39

TEL, FAX 872-9653

○自宅 右京区梅津東構口町 17-405

TEL, FAX 864-2009



西村 善美 よしみ

5月市会の審議期間閉会

2017年度京都市会の5月審議期間(15日間)が閉会しました。今議会では、向島小中一貫教育
育校建設、京都市場再整備
施設整備費、食の安全デー
条例改正など、市長から提出された議案37件が可



決され、議員提出議案については京都市会基本条例の一部改正を可決したほか、意見書(教員働き方改革ほか)2件、決議(民泊対策)1件を可決しました。



民泊問題で党市議団は東山で調査活動を実施。それらの結果を踏まえて市の対応をたどりました。

京都市美術館の芸術モニユメント(下の写真)の切断解体問題では、市民団体と運動を広げ、市の文化芸術施策の問題を厳しく追及しました。

マイナンバーの取り扱いを巡り他人に送付して情報管理が問題になりました。わが党は市に対して二度と間違いを起こさないことと、ナンバー記載をしないことを強く申し入れました。

今年待機児童500人

市長は「待機児童は4年連続ゼロ」と自慢していますが、これは親が就職活動しているとか、希望保育園に入れなかったなど、実体とかけ離れた国基準にあてはめて判断したものです。

「兄弟が別々の保育園に入らなければならない大変」「遠い園になった」など苦情が寄せられています。

本来市が責任を持って保育園を増設し待機児童の解消に努めなければなりません。ところが市は、京都市直営保育園の運営をやめる方針です。市が自ら待機児童解消のため率先して市営保育園を増設すれば、市民は大助かりです。



ネーミングライツ(公共施設への命名権)対策で、これまで市長専断だった仕組みを、議会が関与する条例に変更しました。

国会で議論されている共謀罪法案が「国民の内心の自由を侵害する」「監視社会を生む」として各地で反対宣伝をしました。引き続き市政転換へ頑張ります。

しかし、「民間にできることは民間に」と、民間にまかせて保育園の増員を押しつけています。市議団は待機児童解消、直営保育園存続を求めます。

問題の民泊対策急げ

5月市会でたくさん議論があったのは、観光客が増加する中で急増する「簡易宿泊施設」「民泊」です。

左下の写真は東山で調査した届け出のない違法民泊で、周辺住民は困っています。

ところが国では、「民泊新法」が提案され、許可制か

消防査閲 弓削分団大健闘

5月28日(日)、京都市消防団総合査閲が消防学校で行われました。

右京を代表して京北弓削分団が出場。第三位に入る大健闘でした(左写真は周山での訓練の様子)。

この消防査閲は毎年開かれていて、隊列行進やポンプ操作を披露し、日頃の訓練を競うものです。



この日は、地元京北からたくさんの方が見学し、弓削分団の活躍を激励しました。

京北は人口減少と高齢化が進んでいますが、若い分団員が集落を守っています。頑張ってください。



ら届出制へと規制緩和される方向で、被害が拡大する懸念があります。

京都市でも、問題となっている宿泊施設への指導が不十分で、周辺住民は大変迷惑になっています。

5月議会では民泊対策強化を求める決議が可決しました。市の宿泊施設を拡大の方向に問題があります。